

DX (デジタルトランスフォーメーション) に向けた ビジネスとエンジニアリングの変革 ～今、現実化するIoT世界の実際を解説～

講演内容

技術史における時代名としてのIoT

～その必然性と破壊力～

北陸先端科学技術大学院大学学長補佐 教授 **丹 康雄 氏**



我が国では今だIoTの全体像に対する啓発活動が必要な状況であるが、我々が震災で苦しんでいる間に諸外国における概念整理は進み、国際標準化も基本的なところは終わりつつある。本講演では、IoTと呼ばれているものの本質とその必然性、また、それがもたらす既存の産業への破壊的な影響について述べる。

デジタルがもたらす

ビジネスと市場の構造変革

株式会社インテック プリンシパル **中川 郁夫 氏**



IoT (Internet of Things)やビッグデータ, AIに代表されるデジタルテクノロジーの登場を機に、ビジネスや市場の構造が大きく変わろうとしている。デジタルはビジネスの構造をどのように変えるのか。デジタルがもたらす市場変革の本質とは何か。先進事例の独自分析から市場構造の変革の本質に迫るとともに、この激変の時代にイノベーションを生み出す「デジタル戦略」の考え方をご紹介します。

デジタルビジネスの潮流とアジャイル開発

～ビジネスとエンジニアの協働チームづくり～

株式会社永和システムマネジメント 代表取締役社長 **平鍋 健児 氏**



海外ではソフトウェア開発手法としてメインストリームになってきたアジャイル開発が、日本でも活発に導入されるようになってきた。本講演では、DX(Digital Transformation)時代にマッチしたこの手法が現れてきたビジネス的背景を説明し、「スクラム」を例にした技術的特徴、事例、トヨタ生産方式を起源とするLeanとの関連などについて、やさしく解説する。また、これまで日本での実践が遅れてきた理由、打ち破るべき障壁についても議論したい。

開催日時・場所

《日時》 平成30年 **11月2日(金)** **13:30~16:00**

《会場》 ANAクラウンプラザ金沢 3階「瑞雲」 (JR金沢駅 おもてなしドーム横)

参加申込
裏面へ

丹 康雄 氏 (北陸先端科学技術大学院大学長補佐 教授)

東京工業大学大学院 理工学研究科 博士後期課程修了。2007年北陸先端科学技術大学院大学教授、2014年高信頼組込みシステム教育研究センター長、2016年よりセキュリティ・ネットワーク領域長および高信頼IoT社会基盤研究拠点長。ホームネットワークに代表されるIoTに関する研究、標準化に従事する。現在、スマートIoT推進フォーラム 技術・標準化分科会長、エコーネットコンソーシアムフェロー、宅内直流給電アライアンス議長、TTC特別委員、JEITAスマートホーム部会長、情報通信審議会専門委員、等をつとめる。



中川 郁夫 氏 (株式会社インテック プリンシパル)



(株) インテック プリンシパル、大阪大学 招聘准教授、Tクラウド研究会 発起人・幹事

東京工業大学 システム科学専攻修士卒、1993年 株式会社インテック入社し、インターネット技術の研究に従事、2002年 (株) インテック・ネットコア設立 同社取締役就任、2005年に東京大学より博士(情報理工学)を授与、2015年 (株) インテック プリンシパル就任。

現在、IoT/BigDataに代表されるデジタルイノベーションについて独自の視点から調査・分析を行う。

平鍋 健児 氏 (株式会社永和システムマネジメント 代表取締役社長)

(株) 永和システムマネジメント代表取締役社長、(株) チェンジビジョンCTO。福井での受託開発を続けながら、オブジェクト指向設計、組込みシステム開発、アジャイル開発を推進し、UMLエディタastah*(旧JUDE)を開発。国内外でモチベーション中心チームづくり、アジャイル開発普及に努める。ソフトウェアづくりの現場をより生産的に、協調的に、創造的に、そしてなにより、楽しく変えたいと考えている。著書『アジャイル開発とスクラム～顧客・技術・経営をつなぐ協調的ソフトウェア開発マネジメント』、翻訳『リーン開発の本質』、『アジャイルプロジェクトマネジメント』など多数。



開催概要とお申し込み方法

《日時》 平成30年 **11月2日 (金) 13:30~16:00**

《会場》 ANAクラウンプラザ金沢 **3階「瑞雲」**(石川県金沢市 JR金沢駅おもてなしドーム横)

《主催》 一般社団法人組込みシステム技術協会(主管：協業推進委員会)

《後援》 経済産業省 中部経済産業局

《参加費》 一般1,000円、会員500円

* 本セミナー参加者は **Matching HUB Kanazawa2018「情報交流会」(17:30~)**に無料参加いただけます。

* 当日、受付で現金にてお支払いください。領収書を発行いたします。

《お申し込み方法》 先着・予約制です。(〆切：11月1日(木)正午)

Web申込み：右の**QRコード** / URLから (<https://goo.gl/forms/7hTsq2N45MFQ0EEi1>)

* Web申込みができない場合は、メールでも受け付けます。registration@jasa.or.jp

件名「JASA金沢協業セミナー」、文面に法人名・部署名・お役職名・お名前・連絡先TELを入力

《問合せ》 組込みシステム技術協会 (担当：母里) jasainfo@jasa.or.jp / 03-5643-0211

